

(2) 第1部 「だれにでもやさしい安全・安心なまちづくり」をテーマにした意見交換(要旨)

1. 第四中学校への通学路について

【ご意見】

千川小学校に子供が通っていて、ほとんどの卒業生は、第四中学校へ行くが、富士重工業の社宅から四中まで通うにあたって、NTT開発研究センター北側の道路を歩いていく。その道路の北側には歩道がついているが、南側は、歩道はなく、ラインが引いてあるだけである。しかし、四中へ行く場合は南側を歩いていくので、危ない。歩道をつけていただきたいという声が多く上がっている。



【市長】

この北ホールから四中に行くときに、道路の右側には、歩道がありません。NTTの植栽があって、きれいな景観ではありますが、歩道は片側しかありません。市としても、その辺の道路の作り方については、できれば歩道を設置したいと考えています。しかし、NTTの用地を提供していただかなければいけないという課題もありまして、なかなかそれが実現していません。緑化の協力はいただいて、きれいな空間になっているのですが、通学路としての道ですので、なるべく歩道確保という形で、協力要請をしていきたいと思っています。反対側に渡ると歩道があるのですが、それはどのように言われていますか。



【ご意見】

押しボタン式の信号機をつけていただければ、簡単に渡れると思う。

【市長】

信号機はなかったですね。この道路の課題については、担当に伝えまして、安全対策を研究させます。(対応方針は、21ページをご覧ください)

2. 千川小学校の窓ガラスについて

【ご意見】

千川小学校では、この前、ガラスが割れたことがあって、ガラスに飛散防止シートが貼られていなかったと聞いた。体育館棟と校舎棟をつなぐ渡り廊下があって、大きな地震などがあつたときに、そのガラスが割れて落ちてきたらどうなるか心配になった。至急、飛散防止

シートを貼ってほしい。

【市長】

通常は割れそうなガラスについてはフィルムを貼ります。特に、大きなガラスを使う場合には、フィルム付きのガラスを使うはずですが、これについては、大変心配ですので、担当課に確認をとらせて、必要に応じて、至急対策をとらせてます。もしそういう心配事があれば、タウンミーティングを待たずとも、すぐ市役所に連絡いただければと思います。(確認結果は、21ページをご覧ください)

3. 私道の市道への編入について

【ご意見】

八幡町4丁目に住んでいる。市道と私道の関係に関するお願いがある。八幡町4丁目の千川小学校から真正面に入る道があるが、その場所が現在、私道になっている。そのもう1つ南側の通りは、ごく一部、30~40cmぐらいの幅が私道で、それ以外の部分は市道になっている。現在、私道になっているところを、市道に編入する方法がないかと思って、去年の春、市役所の道路課に相談したことがあった。道路課からは、現状が公簿の道幅と同じであることや、抵当権設定がないことなど、いろいろ条件があると言われた。しかし、このままでは、未来永劫、公道にはしてもらえず、この私道の関係者は、子孫の代まで、登記簿の関係で立会いしなければならない。ぜひ今のうちに直してもらえんほうがありがたい。固定資産税はきちんとお支払いしているので、その点もご考慮のうえで対応いただきたい。



【市長】

権利関係がきちんとないと、市にいただくわけにいかないケースがあります。他の地域でも、幾つかの課題はありますが、それぞれの道路境界を確定していただいとというのが大前提です。その方針に沿って、道路課でお話をしているかと思いますが、市としては、必要な道路幅員を確保して、安全に通行できるという状態にしたいと考えています。

まずはその個々の権利者の皆さんにご了解いただかないとできないケースもありますが、それぞれのケースに応じて、境界確定については、市の分はあるのかわかりませんが、調整しながら、1つずつ対応していただければと思っています。私からも道路課に伝えますが、今日、都市整備部長がおりますので、別途またお話しください。(対応方針は、22ページをご覧ください)

4. ムーバス路線について

【ご意見】

八幡町4丁目に住んでいる。八幡町はバスの便がよいということで、市では、ムーバスの新規路線はつくらないという話が聞いたが、この地域から、高齢者が市役所に行くのは非常に不便である。バスで行っても、京王ストアの前で降りて、団地の中を歩くとか、いろいろ

なやり方をしている。場合によっては、三鷹駅まで乗って、駅からまたバスで市役所に戻ってきたという話まで聞かすが、NTT研究開発センタの裏側の道にムーバスを通してほしい。緑町3丁目の方も便が悪くて困るという声もあるので、年寄りが困らないよう、いろいろ考えてほしい。

【市長】

タウンミーティングのたびに必ずムーバスの要望をいただいています。必ず市役所に直行するルートをつくってほしいという要望はあるんですが、ムーバスは、路線バスがない空白地域を埋めていくこと、地域と駅をつないでいくという考え方で、ルートを設定しています。現在、一定の路線ができましたので、市としてはムーバスの新規路線は考えていません。ただ、最初の路線を開設してから13年経っており、新しい施設もでき、また、武蔵境地域では鉄道が立体化され、南北交通がスムーズになりますから、ルートの変更もあり得るのではないかといいこともありまして、ムーバスの路線について、どういう考え方で今後いか議論しているところです。

既にバス路線があるところについては、現在のムーバスの機能からすると、対応するのは困難かと考えています。八幡町4丁目からバスで緑町で降りて、市役所に来られるのが一番近い行き方です。これ以上ムーバスをつくれというのは厳しい状況にあります。このNTT研究開発センタの裏のあたりまで、本数は少ないですが、バス乗りかえ場はありますよね。

【ご意見】

途中までだ。現実を見てほしい。

【市長】

今はどうやって来られているんですか。

【ご意見】

皆さん、三鷹駅まで行って、駅で乗りかえて、市役所まで行っている。

【市長】

どれぐらいの皆さんが市役所に来られているのでしょうか。

【ご意見】

市役所の制度は、大体申請方式だ。何するにも行かなければ、申請しないとできないというやり方だから、行かざるを得ない。

【市長】

バス会社に運行をお願いするので、ある程度の乗客数がないと営業になりません。現在、最終的に新設路線をつくった三鷹・武蔵境間、三鷹・吉祥寺間も、乗客数はあまり伸びておらず、営業的にはよくありません。全路線で見ると、トントンに近い数字ですが、今後、路線を増やすとしても、ある程度のお客さんが乗っていただけるような場所でない、バス会社のほうが受けてくれない状況です。しかしながら、そういう要望があるということはきち



んと記録にとどめておきます。(対応方針は、22ページをご覧ください)

5. 都立武蔵野中央公園におけるドッグラン設置の可能性について

【ご意見】

八幡町3丁目に住んでいる。都立武蔵野中央公園（以下、「中央公園」といいます）のことでお願いがある。中央公園は、お天気であれば、紙飛行機を飛ばす人、親子でボール遊びをする人、お弁当を食べている人、犬とお散歩をする人がいる。この光景だけを見ていると、平和で、何ていいんだろうと思う。



私も犬を飼っているが、犬はところかまわず糞尿をする。それを見ていると、何か嫌だと思ったり、夕方になって、管理人がいなくなると、犬を放してしまう方がいる。「犬にはリードをつけてください」というアナウンスが流れるのだが、犬が原っぱに出てきて、歩いている人に飛びかかったりしている。市内のどこかの公園で、ドッグランができたと聞いた。中央公園というのは、市民にとって貴重なオア

シスだと思う。ぜひともドッグランの設置をお願いしたい。

【市長】

前回は中央公園にドッグラン設置をという要望があつて、その後、中央公園は都立なものですから、都のほうにお話をしているんですが、都立公園で、広いところではいろいろな取り組みをしています。小金井公園にドッグランがあるということで、中央公園でもできないかとお伝えしているんですが、中央公園は、都立公園の中では、面積的には大変小さいそうです。そのため、東京都の判断としては、面積がやや小さいということで、ドッグランを設置するには前向きではありませんでした。

私どもも、犬が自由に走れるような空間を考えていきたいと思って、一昨年、境の亜細亜大学の近くの武蔵川公園という、利用状況がよくなかった公園があり、ドッグランとキャッチボールができるスペースとして整備をしました。大変人気で、「武蔵野ワンワンパトロール隊(※)」の方に管理をお願いしているんですが、お互いにルールを守って、よい運営がなされています。今のところ、試行期間を含めると1年半ぐらい経っていますが、今後そんな利用も参考にしながら、他に市内で利用できるような場所がないか探していきます。



(※) 武蔵野ワンワンパトロール隊…平成17年5月に発足した市民団体。愛犬の散歩を兼ねて、地域の防犯パトロールやごみ拾いをボランティアで行っている。

武蔵野市には、市が持っている公園が約160あります。小さい公園が多く、どちらかという紋切り型の公園のしつらえですので、利用も限られるということもあるので、全体の見直しをして、皆さんの要望に沿うような形の利用の方法を議論して、新しい利用形態の工夫をしていきたいと思います。(対応方針は、23ページをご覧ください)

6. 中央通りさくら並木公園について

【ご意見】

北町4丁目に住んでいる。中央通りに、今度新しい公園をつくらうという計画がある。特色のある公園をつくりたいという市の考えで、私もワークショップに参加して、知恵を絞ったが、最初に、この公園はトイレはつけないという話があった。

トイレが周辺にも全くなくて、一番近いところで市役所まで行かないとないが、そうすると、高齢者や障がい者が集まっても、休憩や食事もできず、公園をつくっても無駄という感じがする。最低限度、公園にトイレがほしいが、そんな贅沢も言えないとなると、広い通りに、小さくてもよいかからトイレをつくって、そこを安全の拠点にして、何か事故があったときにブザーが鳴るとかいうことにすれば、個々の公園にトイレがなくてもよいと思う。

これはまちづくりの問題になるかもしれないが、23区でも、公園にはトイレが全部整備されている。特にバリアフリー法ができてから、他市も、公園の新設や改修のときには、トイレの設置を検討すると聞いているが、ぜひその辺のところをお考えいただきたい。

【市長】

公園にトイレを設置するかということは、大きな課題です。例えば、子ども連れでトイレがないと困るという方は結構いらっしゃって、トイレを設置してほしいという声もあるんですが、周辺住民の皆さんは、トイレを設置することについては、大変心配をされています。安全の拠点になればよいのですが、一般的に、トイレは、死角ができるということもあって、防犯上、危ない場所として考えられています。むやみにどこでもトイレをつくるわけにはいかないと思います。

本市の判断基準として、5,000㎡を超える公園には、多くの皆さんが来られるから、トイレを設置するという事なんですが、中央通りさくら並木公園については、それほどの面積がないので、今のところ設置する予定はありません。ただ、トイレは、市役所南側の武蔵野市民公園にありますので、それを利用いただければと思います。



さくら並木中央公園は、当面、トイレはない状態でスタートする予定ですが、しばらく使い勝手を見て、皆さんの要望を聞いたうえで、いろいろ改善していければと思います。(対応方針は、23ページをご覧ください)

7. 中央公園周辺の安全対策について

【ご意見】

八幡町2丁目はほとんど公園ということで、人口は、富士重工業の社宅と、それ以外は十数軒の民家である。安心・安全という視点から、防災の拠点ということを含めて、従来、千川上水寄りのNTT研究開発センタのほうの道路まで通路を拡張できないかという話が、かなり歴史が深い要望としてある。



今度、武蔵野北高校が大型改修されることになり、グラウンドもなくなるということで、北高のフェンスを壊して、公園側へ通路をつくって、改修工事中は中央公園をグラウンドに使ったらどうかという検討がされている。

また、夜は大変寂しい状況にもなっている。トイレが2つあり、場合によっては死角になるので、管理をしっかりしてほしい。

遊歩道の途中の拡張部分も、夜は極めて寂しい。女性の1人歩きは、しにくい雰囲気もあるということも含めて、公園周辺における安心・安全のための対応策をお伺いしたい。

【市長】

これは大変難しい課題です。中央公園内の北側は、夜は真っ暗です。以前、公園側にお聞きしたところ、暗いということで逆に人を寄せつけないと考えているとのこと。明るい人と人が来るとということで、来られたときの安全確保が難しい状況にもあるので、現状、照明は明るくしないという方針だそうです。

都立武蔵野北高校は、これから、骨組みを残して中身を総取り替えするので、当面、生徒たちはプレハブ校舎で授業をするそうです。校庭がなくなるということもあって、都立公園・都立高校ですので、お互いの連携でやられたらよいと思います。ただ、そういう課題があれば、安全面ということで、地域の者としては、考えていかなければいけませんので、東京都のほうに確認していきたいと思います。(確認結果は、24ページをご覧ください)

8. 防災無線のチャイムについて

【ご意見】

八幡町1丁目に住んでいる。子供たちが家に帰る時間は、大体夕方5時だとは思いますが、そのときに武蔵野市では、チャイムが鳴る。西東京市では、チャイムだけではなく、「5時なので、子供たちは帰りましょう」といったアナウンスがあり、子供の帰りを促しているという

た。武蔵野市も、5時のチャイムの音を大きくして、なおかつ、声の放送もやっていただけると、子供たちはもっとすぐ帰ってくるのでは思う。公園によって、時計があるところ、ないところがあるが、私の子供は、時計がなかったから遅くなったという理由をつけて帰ってくることもある。

【市長】

今、防災無線を利用して、点検を兼ねてやっている放送です。少し話がそれますが、防災無線が聞きづらいということもあって、その試聴範囲を調査して、聞きづらいところには増設するという取り組みをしています。もう1つは、ケーブルテレビで、災害時緊急放送サービスをこの2月中旬からスタートしますが、ケーブルテレビに加入されている世帯で、専用の受信機を設置いただくと、防災無線の情報が音声で入ってきます。月350円で、大雨のときでも、大雨警報ですという放送が家の中に聞こえるようになります。ひょっとしたら、チャイムも入ってくるのかわかりませんが、5時の放送も、どの程度、工夫できるか担当のほうに聞いてみます。本来、子供に帰りなさいというためのチャイムというよりも、時を告げるチャイムかとは思いますが、その辺の目的と、変更の可能性も含めて、もう1回確認をしてみます。

【ご意見】

現在、チャイムが流れているのが5時です。中央公園は4時半になると、駐車場が終わりますというアナウンスが流れる。

【市長】

お子様とはチャイムが鳴ったら帰ってくるというお約束をしていただけたらと思います。

【ご意見】

約束はしているが、そのチャイムも聞こえたり聞こえなかったりのときもあるらしい。

【市長】

その方法を確認してみます。その辺の変える可能性ができるのかどうかも含めて、聞いてみます。(確認結果は、25ページをご覧ください)



9. 災害時のサイレンについて

【ご意見】

火事などの災害のときに、サイレンが鳴る。それがいつも何なのかという不安を感じるので、こういうものを鳴らしたら近くが火事であるということを市報に掲載してほしい。5時のチャイムは、多分、子どもたちは帰りなさいということだと思うが、近くで、消防車か何かが行くときに、サイレンが鳴る。それが何かという不安のときがある。ほかの市民も多分わからないで不安に感じていると思う。

【市長】

武蔵野市では、火事ときには特にサイレンは鳴らしていないと思います。西東京市、三鷹市、小金井市でどのようなサイレンを鳴らしているかというのを確認してみたいと思いま

す。(確認方針は、25ページをご覧ください)

【ご意見】

サイレンの音は西東京と武蔵野と音が違う。西東京の音は昔の空襲のときみたいな、ポーという音である。

10. 自転車走行ゾーンの設置について

【ご意見】

道路交通法が改正され、自転車は車道の左側を走るようになったが、ただ白い線が引いてあるだけなので、心ないドライバーは自転車のほうに寄せてくる。私は、自転車に乗っているときに、とっさにとまったことがあり、その際、ポケットに入れていた携帯電話がドブの中に落ちた。それだけで済んだからよいが、転んで、轢かれてもしたら大変だ。市内で、一部はなっているが、自転車道路という形で、緑か青などの色をつけて、自転車マークを貼ったラインを引いてもらえるとよい。



八幡町に関しては、武蔵野北高校の前の道路は右左関係なく、歩道は北高生徒の自転車の通り道になっている。歩行者たちが怖がって通るような形なので、車道上で自転車ゾーンを決めておけば、「自転車ゾーンを走れ」と注意できるんですが、今はどこを走ったらよいんだという状況である。この間も注意したら、「そんなところを走ったらひかれちゃうよ」なんて言われた。

【市長】

自転車問題は、武蔵野市の大きな課題です。自転車の専用レーンができれば、それに越したことはないのですが、道路幅員が狭い中、厳しい状況にあります。今、来年度に向けて整備する予定になっているのが、武蔵境駅の南口の「かえで通り」です。東京都の道路ですが、今年度は三鷹市分を整備しています。来年度、武蔵境駅までつなげようということで、車道の両側に自転車のレーンを柵で囲って設けます。幅員があれば、そういう道を増やしていきます。

伏見通りは、今、浄水場まででとまっていますが、数年後には調布までつながっていきます。伏見通りで、一部、自転車ゾーンが試行されていますが、その状況を見て、伏見通りも広い歩道幅員があるので、自転車のゾーンと歩行者のゾーンを分けていこうという考えもあるそうです。また、調布では、歩道の中で色分けをして、自転車ゾーンのサインをつけるなどの工夫がされています。

市内では、市民文化会館の西側の「文化会館通り」は、一方通行の道ですが、車道の両側に色を塗って、なるべく自転車はそこを走ってくださいという形でやっています。歩道は歩行者、自転車は車道の端っこを走ってくださいということにしています。その取り組みが、

マスコミにも取り上げられて、去年も何回かNHKのニュースで放送されました。私どもはそういう状況を見ながら、狭い道でも工夫をして、自転車の通る場所をわかりやすくできないかと思っています。

自転車は、ずっと道を走るものですから、ある区間だけあっても、その先は行きにくいということではいけませんので、ネットワークでつなげていきたいと思います。伏見通りも大きな自転車の道になっていくし、井の頭通りの先は、サイクリングロードで狭山のほうにつながっていきませんが、井の頭通りで何とか工夫ができないかと思っています。そういうやや幅員が広いところを、自転車の骨格的な幹線道路として結んで、他の狭い道は色分けをし、ネットワーク化して、自転車を排除じゃなくて、自転車が安全に乗れる空間を何とか生み出していけたらと思います。(対応方針は、26ページをご覧ください)



11. 中央公園の駐車場待ちの車両について

【ご意見】

八幡町4丁目の交差点から、特別養護老人ホーム「親の家」側に、休みの日に中央公園に車を駐車するため、朝早くから延々車の列が繋がっている。日によっては、床屋さんを越してまだ先のほうまで止まっていることもある。車があんなに止められていたら、自転車は通れない。市役所に言うのか、警察に言ってよいのかわからないが、とりあえずお耳に入れておきたい。

【市長】

道路上の話は、基本的には警察なのですが、中央公園の駐車場は9時からなので、それまで待っているわけですね。車に人が乗っていると、なかなか取り締まりが難しいですが、市役所北側の野球場の駐車場もずっと待っていますが、あそこはバス通りだからなおさらよろしくないと思っているのですが、そういう課題はあります。基本的には、あまり長時間の駐車は、道路交通法上いけないことなので、警察にはそういう課題が出たということは申し伝えておきます。(対応方針は、27ページをご覧ください)



12. 公衆トイレについて

【ご意見】

吉祥寺北町4丁目に住んでいる。市内には、公共トイレが本当に無い。駅にしかなく、公園にも真ん中辺に小さいのがあるぐらいで、外から見てもわからないので安全面で問題があ

る。他区市の人も来たときに利用できて、武蔵野市民も市外へ行ったときにお互いに利用できるような形をこれから目指していったほうがよい。自分の市だけじゃなくて、周辺のことでも考えてまちづくりをしたほうがよい。

【市長】



実は、駅周辺には公衆トイレがあるところとないところがあるんですが、武蔵野市では、トイレに関する基準や方針もなかったんですね。きちんとした公衆トイレのあり方については、市として考え方を持たないといけないと思いますので、少し時間をいただいて整理しようかと思います。多くの皆さんに、武蔵野市の屋外で楽しんでもらうときには、一定のそういう設備も必要だと思います。ある一定規模以上の公園には設置しているのですが、その分布状況など、なかなか皆さんにお伝えできていないものがあるので、もう1回整理をしながら、どの程度これから必要なのかということについて、研究してみたいと思います。(対応方針は、27ページをご覧ください)